

## トラス要素

このコマンドを使用して、トラス要素オブジェクトを作成します。トラス要素オブジェクトの作成には、2通りの方法があります。

1 つは、断面積および UniaxialMaterial 識別子(matTag)を指定する方法。

```
element truss $eleTag $iNode $jNode $A $matTag <-rho $rho ><-doRayleigh $rFlag >
```

もう一つはセクションの識別子(secTag)を指定する方法。

```
element trussSection $eleTag $iNode $jNode $secTag <-rho $rho ><-doRayleigh $rFlag >
```

---

\$ eleTag	要素オブジェクト タグ
\$iNode \$ jNode	要素の両端の節点番号
\$ A	要素の断面積
\$ matTag	以前に定義された UniaxialMaterial のタグ
\$ secTag	以前に定義されたセクションのタグ
\$ rho	単位長さの質量(任意設定、既定は 0.0)
\$ rFlag	任意設定、既定は 0 rFlag= 0 レイリー減衰を適用しない(既定) rFlag =1 レイリー減衰を適用

例:

```
element truss 1 2 4 5.5 9;
```

1 要素タグ

2 4 要素の両端の節点番号

5.5 断面積

9 材料要素のタグ番号